

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療学科】

11	急性期呼吸器疾患の理学療法評価・治療、酸素療法・人工呼吸療法・周術期における理学療法について学習する。	[担当] 元山	講義、討論、 実技、GW	酸素療法・人工呼吸療法・周術期における理学療法評価・治療を教科書等で確認し、実技を予復習する。
12	動脈血液ガス、画像診断の評価について学習する。	[担当] 元山	講義、討論、 実技、GW	動脈血液ガス、画像診断評価を教科書等で予復習する。
13	喀痰吸引、呼吸機能検査法について学習する。	[担当] 元山、福田	講義、討論、 実技、GW	喀痰吸引、呼吸機能検査を教科書等で予復習する。
14	各呼吸器疾患の理学療法プログラムの立案について学習する。	[担当] 元山	講義、討論、 実技、GW	各呼吸器疾患の理学療法プログラムの立案を教科書等で予復習する。
15	循環器、呼吸器疾患に対する理学療法の復習をする。	[担当] 元山	講義、討論、 実技、GW	循環器、呼吸器疾患の理学療法を教科書等で予復習する。
試				

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	60	0	0	0	0	60
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	20

評価のポイント

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
試験	①	講義で使用了資料や教科書をもとに、理解度を問う定期試験を行い評価する(筆記試験、100点満点)。	必要に応じて試験の解答を提示し、解説をする。
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
レポート	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
ポートフォリオ	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
その他	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

備 考	
他 担 当 教 員	関根 聡美、大塚 篤也、福田 京佑
教員の実務経験	理学療法士として急性期病院での臨床経験、かつ内部障害分野における実務の経験あり。
実践的授業の内容	実際に担当した症例を提示し、講義内容と照らし合わせて症例を通して学んだ評価や治療の視点・工夫などを示すことで学生の理解度を深める。症例を特定できる個人情報は提示しない。
そ の 他	<p>実技を実施する際は、動きやすい格好で参加すること。</p> <p>*全て対面授業で実施する予定である。大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。問題がある場合は対面授業の参加は認めない。</p> <p>今後の感染症等の状況などによって再度シラバスの変更がある可能性がある。</p>